

平成30年7月豪雨

和歌山県緊急消防援助隊、広島へ



平成30年7月豪雨で、被災地支援要請が総務省消防庁長官から和歌山県知事に対して出動指示があり、県緊急消防援助隊は12日、広島県に出動しました。

和歌山県緊急消防援助隊は県内8消防本部、車両12台、人員56人で構成され、**那賀消防組合では、車両3台8人の隊員が出動しています。**

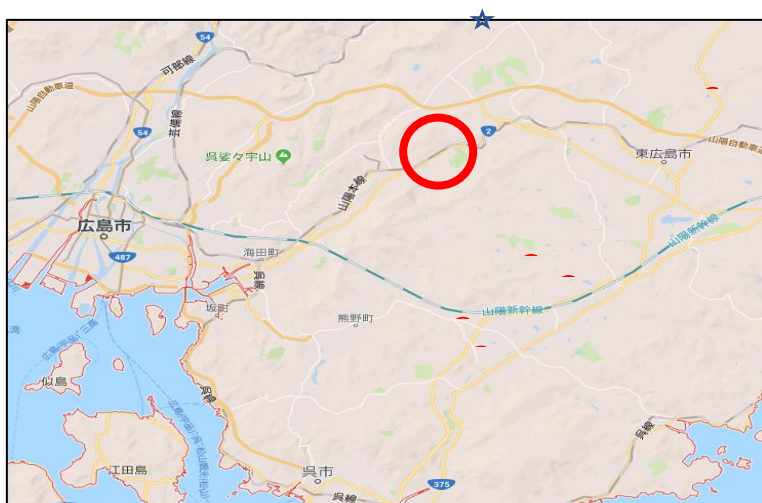
(和歌山市消防局21名、**那賀消防組合8名**、伊都消防組合

5名、海南市消防本部5名、紀美野町消防本部4名、有田市消防本部5名、有田川町消防本部3名、田辺市消防本部5名)

12日に出勤した第1陣から7月18日現在第2陣が現場で活動を行っており、同日午前11時に第3陣が和歌山を出発し、夜に交代し、早朝から日没まで活動を行う予定です。

活動地区 広島県広島市上瀬野地区

活動写真 (写真撮影：那賀消防後方支援部隊)



広島市上瀬野地区は広島市の東に位置し、行方不明者の捜索を行っています。土砂と流木、それと連日の猛暑で作業は思うように進みませんが、一人でも多くの人を助けようと頑張っています。

広島県消防学校
(全国の消防が集結)



和歌山県大隊・兵庫県大隊・自衛隊
合同捜索活動

